

「^{ソジ}SOGI」とは多様な性的指向や性自認。私たちは毎月の定例会で、院内でのSOGI支援推進のために色々な議論を行っています。

答えが出ないことも多いですが

私たちがどんな検討を

行っているのかを定期的に

ご報告いたします。

今回の議題

医療・教育・行政の 連携をめざして

SOGI支援チームは、本学の「高知大学におけるSOGIの多様性に関する基本方針（令和4年1月27日制定）」に準拠し、当院内で以下の目的を達成するために活動しています。

研修、提言などの活動を通じて
附属病院職員のSOGIへの
理解を深めること

多様な性の在り方を持つ人々が
苦痛なく安心して受診、治療を
行うことができる院内環境
づくりに資すること

行政

教育

医療

SOGIについて 学ぶ場の強化

SOGI支援チーム
として院外での
研修会を実施しました。
今回はそのご報告と
今後の研修体制について
検討した結果を
ご報告します。

前回の市民公開講座を通して、医療・教育・行政の各分野が連携し、SOGI支援に取り組む必要性が確認できました。得られた3つの課題について、皆さんで今後どのように取り組んでいくのかを考えていきましょう。

“院内職員への取り組み”については以前から課題として上がっていましたが、実際にご指摘していただいたことで再認識することができました。院内アライ※へのフォローアップ研修は、実践的に学べるように事例の検討やロールプレイなどを行いたいですね。

“教育機関との連携”については、つながりのある学校や教育委員会等とも協力しながら、高知県の教育機関や行政機関と連携を強化できるような取り組みを進めていきたいですね。

まだまだ検討が必要な課題が明確になりましたね。“医療関係者への取り組み”については、これまでも職能団体や医療機関から個別にご相談があり研修を行ってきましたし、近々高知県看護協会でも研修を予定しています。市民公開講座後のコメントでも、研修会を実施してほしいという声が寄せられていますので、そうした声に積極的に応えていくことが必要ではないでしょうか。

院外の方からそのようなお声をいただけることは大変嬉しいですね。SOGIに関する理解や支援が求められているということではないでしょうか。何より医療・教育・行政と連携を進めていくうえで、SOGIに関する研修の機会を提供することはチームとして重要な役割だと思います。

※アライとは、同盟、仲間、味方などを意味する英単語。性的少数者にとっての理解者、支援者を意味します。

その後

令和7年8月23日に高知県看護協会にて研修会を開催しましたのでご報告します。また、今回の研修受講者の声を参考に、院内外での研修会について検討しました。

研修内容

講演

「医療従事者が知っておきたいSOGIの話」 講師：SOGI支援チーム代表 武内医師

グループ ディスカッション

「性的少数者に対する自施設での問題と対応について」

グループ ディスカッション では

- ・職員の知識不足
- ・トイレや入浴の問題、今の対応では不十分だと感じた
- ・トイレの改装は難しいが、身体障害者トイレを誰でもトイレへ変更することはできないか
- ・患者が名乗りにくい環境になっているのではないか
- ・教育関係の方でユニセックスの検討が必要があった
- ・パートナーの同意書で対応可能かを院内で検討している
- ・パートナーシップ制度の活用法について知りたい
- ・高知大学と協力して、出前研修や施設見学の希望、取り組みのきっかけにしたい
- ・継続した研修を行い、行政や教育現場の方にも参加してもらいたい
- ・高知大学で使用している相談カードを高知県共通のものとするのはどうか

参加者には、医療機関にて管理職をされている方、教育機関にて学生指導をされている方が多くいらっしゃいました。しかし、各機関でSOGIへの取り組みの必要性を感じつつも、何から始めたらよいのか悩まれている方が多くいることがわかりました。また、パートナーシップ制度の活用法を知りたいなどの意見もあり、行政との連携も必要と感じた研修会でした。

院内アライ※への フォローアップ研修について

今回の看護協会での研修受講者や、当院のアライからも、研修でSOGIの知識は身に付いたが、実際の対応にはまだ自信が持てないという声が聞かれます。そのため、実際の窓口対応を想定したロールプレイを行う予定です。職員のこんな時どうする?といった不安を解消できるような機会になればと思います。

※アライとは、同盟、仲間、味方などを意味する英単語。
性的少数者にとっての理解者、支援者を意味します。

医療機関からのSOGIに関する 研修依頼について

今回の看護協会での研修受講者から、自分たちの病院でも実施してほしいとのご意見がありました。これまでも依頼があれば引き受けていましたが、院外に対しても積極的に研修会を行えることを発信していこうと考えています。今後は提供できる研修内容や依頼方法の流れを整理してSOGI支援チームのホームページに掲載する予定です。



編集後記

前回の市民公開講座から得られた課題、また今回の研修会を通して得られた気づきをチーム内にて検討してきました。これまで十分に組み立てていなかった部分にも目を向けて、実際に取り組みを進める段階にきています。もちろん、まだまだ課題は残っており、検討の余地はありますが、少しずつ着実に進んでいることを実感しています。

最近では、院外の方々から研修のご依頼をいただく機会も増え、SOGI支援の必要性への理解が広がっていることを大変嬉しく思います。こうした活動を通じて、SOGIに関する理解や支援が県内に広がり、誰もが安心して受診できる環境づくりにつながっていくことを願っています。

チームでは、色々な部署からのご相談をお待ちしています。
みんなが過ごしやすい病院になるように一緒に考えていきましょう。

高知大学医学部附属病院 SOGI支援チーム

問い合わせ先 E-mail: sogi-kms@kochi-u.ac.jp